

May.2023

広報にらさき

Nirasaki 5

Vol.904

特集

チーム蕪崎まちづくりミーティング 「子育ての輪を広げよう」



新入生のみなさん 入学おめでとう!

特集

「チーム韮崎」まちづくりミーティング
テーマ「子育ての輪を広げよう」



韮崎市は、第7次総合計画において、「子と親をまるごと育むまちづくり」を推進しており、韮崎市民交流センターニコリ内にある子育て支援センターや関係機関と連携を図り、子育て支援の充実に取り組んできました。さらに今年度からは、「こども子育て課」を新設し、子どもや子育て世帯に寄り添った支援を強化します。しかし、家族のあり方やライフスタイルが多様化している中で、子育てしやすい環境をつくるためには、行政サービスの拡充だけでなく、地域の協力や支え合いが欠かせないものとなっています。

そこで、日頃から子育てに携わっている皆さんにお集まりいただき、地域全体で子どもと子育て世代を支え、地域の子育て環境をさらに充実させるためのご意見を伺いました。



井上 達也さん
おけたく指圧院経営

（井）何も知らない土地に、移住して子育てをする人たちにとっては、相談できる場所が必要だと思います。私が県外から移住してきた頃、お隣の家のおばあさんにとっても助けてもらいました。例えば、地区の行事について、どのように参加すれば良いのかとか、〇〇については、こ

周りの人が
子育てに
関わるには

にら★ちびとは？

韮崎市民交流センターニコリ内にある子育て支援センターのことです。

- **子育てひろば**
約640㎡の広いスペースに、おもちゃや遊具などがあります！
- **ファミリー・サポート・センター**
研修を積んだまかせて会員さんが、お子さんをお預かりします！

その他、子育て相談室や楽しいイベントもやっています！

の人に聞けば良いとか何も知らない土地で、生活していくうえで必要なことを教えてもらいました。このように、地域の人たちと関わりながら子育てをしていく中で、だんだんと私や子どもたちにも声をかけてくれるようになりまし。普段から、地域の方と関わることで、気にかけてもらえるし、住んでいる地域に相談できる人と感じることで、とても安心します。

韮崎市には、にら★ちびがあり、そこへ子どもたちと遊びに行くと、子育てに必要な情報を得ることもできました。また、にら★ちびのあるニコリには、図書館もあり、子どもたちと一緒に遊びに行けることがとても良かったと感じています。



梅園 外志子さん
にら★ちび
ボランティア所属

(梅) 東京から韮崎市に移住してきて、にら★ちびでボランティアとして子育てに関わっています。体調を崩したことがきっかけで、韮崎市に移住しました。ニコリへ足を運ぶ中で、にら★ちびの存在を知り、ボランティアやファミリー・サポート・センター(以下、ファミサポ)に参加するようになりました。普段、お年寄り同士だと引きこもりがちになってしまい、周りとの関わりが減ってきています。ファミサポで子どもたちと触れ合うことで、子どもたちから元気をもらえるし、子どものお母さんたちやセンターの職員の方々など、たくさんの方の人たちと話をすることができて、とても張り合いがあります。また、お母さんたちから、感謝の言葉をもらうと、私も嬉しいですし、私でも人の役に立てていると、生きがいにもなっています。



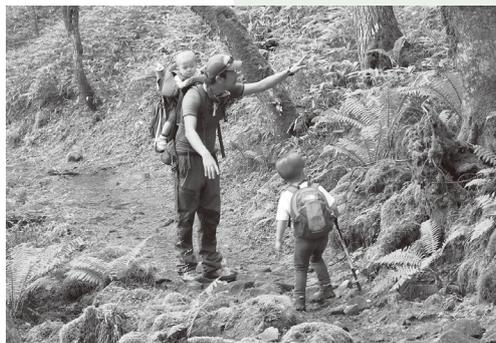
川崎 三奈子さん
サンカクテント代表

(川) 私は、団地に住んでいますが、団地は小さな地域のモデルだと思っています。毎月の集会、各季節の行事、そして、団地内には集会所、公園もあります。公園には、いつも誰かの姿があり、他の子どものお母さんや住んでいる方たちとも顔見知りになります。そうすると、自分の子どもだけでなく、他の子どもものことも知ることが出来ます。公園で一人で子ども二人をみるのは大変だけれど、他に知っている誰かがいれば、頼ることもできて、安心して遊べます。地域の人が、いきなり子育てを支援することは難しいと思います。まず、自分の地域には、何人子どももがいて、何歳の子どももがいて、どんな子どももがいるか、知ることが必要ではないでしょうか。そのためには、日ごろから地域の人とコミュニケーションを図っていくことが大切だと思います。



内藤 ひかりさん
むらのし寄合所主催

(内) 私の住んでいる地域に、三歳以下の子どもがいるのは、うちだけです。いつも近所の人たちが、私たちを見守っていてくれます。散歩をしていくと、誰かが声をかけてくれるし、公園にいる近所のおじいさんも遊んでくれます。小さな子どもがいるだけで、地域が元気になったと、言ってもらいました。地域が子育てに関わるには、まずお互いを知ることが必要



子どもとハイキング



むらのし寄合所の様子

(中) 韮崎に引っ越して来た際に子育てサークルを紹介してくれた方がいました。お母さん同士で悩み事を言える場所があつて良かったです。保健師さんに相談するほどでもないけど、少し聞いてほしいこととか、気になること



中島 章恵さん
ファミリー・
サポート・センター

だと思っています。地域で集まっているところに挨拶をするだけでも、関わるきっかけになると思います。



ファミサポの活動

とかを、雑談の中で話せるというだけで、気持ちが軽くなります。役所に行くというよりは、敷居が高く感じてしまうので、もっと気軽に話せる場所が必要なのかなと思います。

(名) 小さな子どもたちを連れて買い物している時、いっぱいいっぱい余裕のない私に、知らないおばあさんが優しく声をかけてくれて、励まされとても救われました。そのことで、子育てを周りの人が見守っていてくれるというところ、子育てに対して理解してくれている人が傍にいるということが感じられとても心強くなり、私もそういう存在でありたいと思いました。



名取 知佳さん
にら★ちび所属

身近な人はもちろん、地域の人など世代に関係なく、多くの人に子育てについて知ってもらうことがすごく大切だと思います。そのような場があればいいと思います。

また、以前は子育てに関して人に頼りづらいという意識がありました。ファミサポを利用した際に、まかせて会員さんが子どもと関わることでも生き甲斐や癒しになっていると言ってくださり、お互いに嬉しい関係になれていることがわかり、気持ちが軽くなりました。

行政のいきなりは

(井) 男性が子育てに関わっている家庭が、まだまだ少ないと感じています。私と妻は、お互いの仕事を尊重し合って、子育てを役割分担しています。



にら★ちびでの活動

私が子どもを連れて遊んでいると、すごいねと褒められることが多いですが、とても違和感を感じます。子どもとの時間は、嫌でやっているわけではなく、楽しんでやっています。特別なことをしている意識はありません。

男性が仕事、女性が子育てをしている家庭は、多いと思いますが、意識を変えていかないと女性の負担が大きいです。そこを、男性向けのイベントや男性に向けてアピールして欲しいと思います。みんなで子育てができると思いますね。

(梅) 蕪崎を都会から見たときに、自然が奥深く、利便性

もあって、ちょうどよい田舎だと思いました。自然に配慮したまちづくりをして、アピールしていけば、子育て世代の方が、自然豊かなまちで子どもを育てたいと必ず集まってくると思います。

(川) 子どもを市の保育園にとても信頼して通わせていますが、これからも保育士さんが長く働きたいと思う職場づくりをして欲しいです。働き続けたいと思う職場づくりのために、二十代三十代の若い保育士さんたちに話を聞く機会があっても良いと思います。

(内) 子育てしている人にとっては、今、支援をして欲しいと感じています。行政から支援を受けるには、少し時間がかかってしまいます。その間を、身近にいる市民が協力して、繋げていければ良いと思います。市民が、活動することに對して、市がサポートする体制を整えてもらえば、子育て世代も地域も、元気になるのではないかなと思います。

(中) 男性の育休を、取れるように、企業に働きかけてもらいたいのです。企業に対して、

(名) 市役所に相談に行くというのは、お母さんにとって講習会や説明会などで、なぜ男性の育休が必要なのかというところから、意識を変えていければ、いいなと思います。

は、少しハードルが高いと感じてしまいます。買物のついでにちよつと寄ろうとか、身近な場所に相談できるところがあると安心して繋がると思っています。

今回のミーティングを通して市長から



市長

今回、子育てしている当事者だけでなく、地域や周りの方が積極的に参加してもらうためには、どうしたらいいか意見を伺いました。

突然「子育て支援」をしようとする、やはりしっかりとやらなければと力が入ってしまいがちで、なかなか手が出せないと思います。普段から、地域の子どもたち、子育て世代と関わり合いを持つことで、小さなことから少しずつ手助けができるのではないのでしょうか。それが、町全体に、市民全体に広がっていけば、ごく自然に子育て支援の輪が広がっていくと思います。

行政の力だけでも、市民の方の力だけでも、どちらかだけでは成り立ちません。地域も世代も関係なく、子育てに関わっていける蕪崎市になるよう、皆さんからいただいた、たくさんのご意見やご提案を活かせるところはしっかり活かして、各種施策を進めていきたいと思っています。

「ママのためのととのう(整う)ルーム」が始まります！

産後は育児に追われてなかなか自分のからだを気づかうことができず、疲れやストレスもたまりがちになります。運動を通して心もからだもリフレッシュしてみませんか？ ヴァンフォーレスポーツクラブの講師と一緒に楽しく運動をしましょう♪

■お母さん同士・
にら★ちびスタッフ
との交流をして
気分転換に！



■骨盤まわりを
整えましょう！

■運動をして
心もからだも
リフレッシュ！

■妊娠・出産で
落ちた筋肉を回復！

■問い合わせ・申し込み
健康づくり課 保健指導担当
(☎ 23-4310)

■対象者

蕨崎市に住所のあるおおむね生後6か月未満のお子さまをもつ母親

■参加費 無料 要予約
定員 15名程度

■日程 年間12回
詳しくはホームページをご覧ください。

■託児（無料）

にら★ちびスタッフによる託児があります。
お気軽にご参加ください。(託児定員10名程度)

※当日体温37.5℃以上や体調不良の場合、参加を見合わせていただきます。



▲蕨崎市
ホームページ

子育てサポーター養成講座

子育てサポーターは、子育てを地域で支える、助け合いのシステムです。市内にお住まいで子育て支援に興味がある方を大募集しています。受講後は子育てイベントのボランティアや託児の活動ができます。
【蕨崎市でまちぐるみで子育て応援】をしてみませんか？



Neera

■日時 6月 7日(水)・15日(木)
21日(水)・28日(水)
7月 5日(水)・12日(水)
計6日間

■時間 10時～14時30分
(お昼休み1時間)

■場所 蕨崎市子育て支援センター
にら★ちびイベントスペース
(ニコリ2階)

■対象 市内にお住まいの方

■受講料 無料(託児あり：要問い合わせ)

■定員 10名

■問い合わせ
蕨崎市ファミリー・サポート・センター
(子育て支援センター内) ☎ 23-7676

講座内容

保育の心・こどものお世話・子どもの発達と様子・こどもの栄養と食生活・こどものあそび・小児看護の基礎知識

など全11講座

新型コロナワクチン接種のお知らせ

令和5年4月13日時点

ワクチン接種の予約は電話（コールセンター）、インターネット、LINEで受け付けています。医療機関へは直接予約できませんので、ご注意ください。

◆令和5年春開始接種について

■対象者：初回接種を完了した下記（①～③）に該当する方

- ① 65歳以上の方（昭和33年5月31日生まれまでの方に送付）
- ② 5歳以上64歳以下（令和5年春開始接種日時点の年齢）で基礎疾患（下記表1）を有する方（要申請）
- ③ 医療従事者、高齢者施設等従事者（要申請）

■申請開始日：5月8日（月）～

上記②、③の対象の方で前回の接種から3か月を経過している方はコールセンターへ電話またはFAX（23-4316）（申請様式は任意）にて申請してください。

■接種券送付時期（対象者①に該当する方）

前回の接種完了日	接種券送付日
令和4年 9月20日 ～12月31日	送付済み
令和5年 1月 1日 ～ 2月28日	4月26日(水)
令和5年 3月 1日～	5月下旬以降 順次送付予定

前回の接種完了日に応じて発送します。

（表1）対象となる基礎疾患の種類

18歳未満の方

以下の病気や状態の人で、通院や入院している方

1. 慢性呼吸器疾患
2. 慢性心疾患
3. 慢性腎疾患
4. 神経疾患・神経筋疾患
5. 血液疾患
6. 糖尿病・代謝性疾患
7. 悪性腫瘍
8. 関節リウマチ・膠原病
9. 内分泌疾患
10. 消化器疾患・肝疾患等
11. 先天性免疫不全症候群、HIV感染症、その他の疾患や治療に伴う免疫抑制状態
12. その他の小児領域の疾患（高度肥満、早産児、医療的ケア児、施設入所や長期入院、摂食障害）

18歳以上の方

【1】以下（1～14）の病気や状態の人で、通院や入院している方

1. 慢性の呼吸器の病気
2. 慢性の心臓病（高血圧を含む。）
3. 慢性の腎臓病
4. 慢性の肝臓病（肝硬変等）
5. インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病又は他の病気を併発している糖尿病
6. 血液の病気（ただし、鉄欠乏性貧血を除く。）
7. 免疫の機能が低下する病気（治療中の悪性腫瘍を含む。）
8. ステロイドなど、免疫の機能を低下させる治療を受けている
9. 免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患
10. 神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態（呼吸障害等）
11. 染色体異常
12. 重症心身障害（重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態）
13. 睡眠時無呼吸症候群
14. 重い精神疾患（精神疾患の治療のため入院している、精神障害者保健福祉手帳を所持している、又は自立支援医療（精神通院医療）で「重度かつ継続」に該当する場合）や知的障害（療育手帳を所持している場合）

【2】基準（BMI 30以上）を満たす肥満の方

計算方法：体重（kg）÷ [身長（m）の2乗]



◆その他の接種について

■初回接種（1・2回目）・小児接種・乳幼児接種

ワクチン接種は任意です。接種を希望される方はコールセンターまでお問い合わせください。

■令和4年秋開始接種（オミクロン株対応の2価ワクチン）について

令和4年10月より実施している接種は、**5月7日（日）をもって終了となります**のでご注意ください。初回接種（1・2回目）が完了しており、基礎疾患を有しない12歳以上64歳以下（接種日時点の年齢）の方で、接種を希望される場合は、コールセンターまでお問い合わせください。

■問い合わせ 荏崎市新型コロナウィルスワクチン接種コールセンター ☎0570-067489

各種予防接種のお知らせ

四種混合予防接種の対象者が拡大されました

現在、定期予防接種として実施されている四種混合（ジフテリア・百日咳・破傷風・不活化ポリオ）ワクチンの予防接種について、令和5年4月より接種対象者が拡大されました。

■接種対象年齢

生後2か月から7歳6か月に至るまで

対象年齢の方は、接種間隔をご確認のうえ、計画的に接種をお願いします。

子宮頸がん予防（HPV）ワクチンにシルガード9（9価）が追加になりました

子宮頸がん（HPV）予防ワクチンは、平成25年4月より定期接種となり、当初の対象ワクチンは、サーバリックス（2価）とガーダシル（4価）の2種類でしたが、令和5年4月よりシルガード9（9価）が公費で接種できるワクチンに追加されました。

9価ワクチンは、従来の2価・4価と比べ、子宮頸がんの発生に関連するといわれるHPVのうち9種類の遺伝子型へ有効な成分を含むとされ、子宮頸がんでの死亡率減少が期待されます。

まだ接種を完了していない定期接種およびキャッチアップ接種対象者は、ワクチンの情報をよく確認のうえ、接種をご検討ください。



▲厚生労働省
ホームページ



▲韮崎市
ホームページ

【定期接種】

■対象者 中学1年生から高校1年生相当の女子（高校1年相当の3月31日の接種まで）

■接種費用 無料（全額公費）

■接種回数

●15歳の誕生日前日までに初回接種を9価で受けた場合…計2回

●2・4価および15歳以上で初回接種を9価で受ける場合…計3回

※接種間隔等は市ホームページをご確認ください。

【キャッチアップ接種】

■対象者 平成9年度から平成18年度生まれの子宮頸がん予防ワクチンを未接種の女子

■接種費用 無料（全額公費）

■接種回数 計3回（接種済を含む）

■実施期間 令和7年3月31日（月）まで

高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種費用を助成します

肺炎球菌は、肺炎を引き起こす原因となる病原体の一つで、特に高齢者が発症すると重症化する傾向にあります。

早めに接種を受けるようにし、肺炎球菌を起因とする、肺炎の発症と重症化の予防に努めましょう。

■対象者

- ①令和6年3月31日時点で、60歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳の方で、過去に1度も肺炎球菌ワクチンを接種したことがない方
- ②接種日時点で、60歳以上65歳未満で、心臓や腎臓、呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に1級程度の障がい有する方（接種をご希望の方は身体障害者手帳を持参のうえお申し出ください。）

※過去に同予防接種を受けたことがある方は助成の対象外となりますので、ご注意ください。

※他のワクチンとの接種間隔にご注意ください。

■実施期間 令和6年3月31日（日）まで

■助成金額 接種費用の1/2（上限4,000円、100円未満切り捨て）

※実施期間外や指定医療機関以外で接種した場合は全額自己負担となります。

※指定医療機関については、予診票に同封している案内をご確認ください。

■接種方法

対象者には3月末に予診票を送付していますので、ご確認のうえ、接種をお願いします。

※定期接種の経過措置は今年度までです。70～100歳で過去に1度も接種をされていない方は、接種の機会を逃さないようご注意ください。

■問い合わせ 健康づくり課 健康増進担当（保健福祉センター内） ☎23-4310

心配ごと、悩みごとを一人で抱えていませんか？

支えあう 住みよい社会 地域から



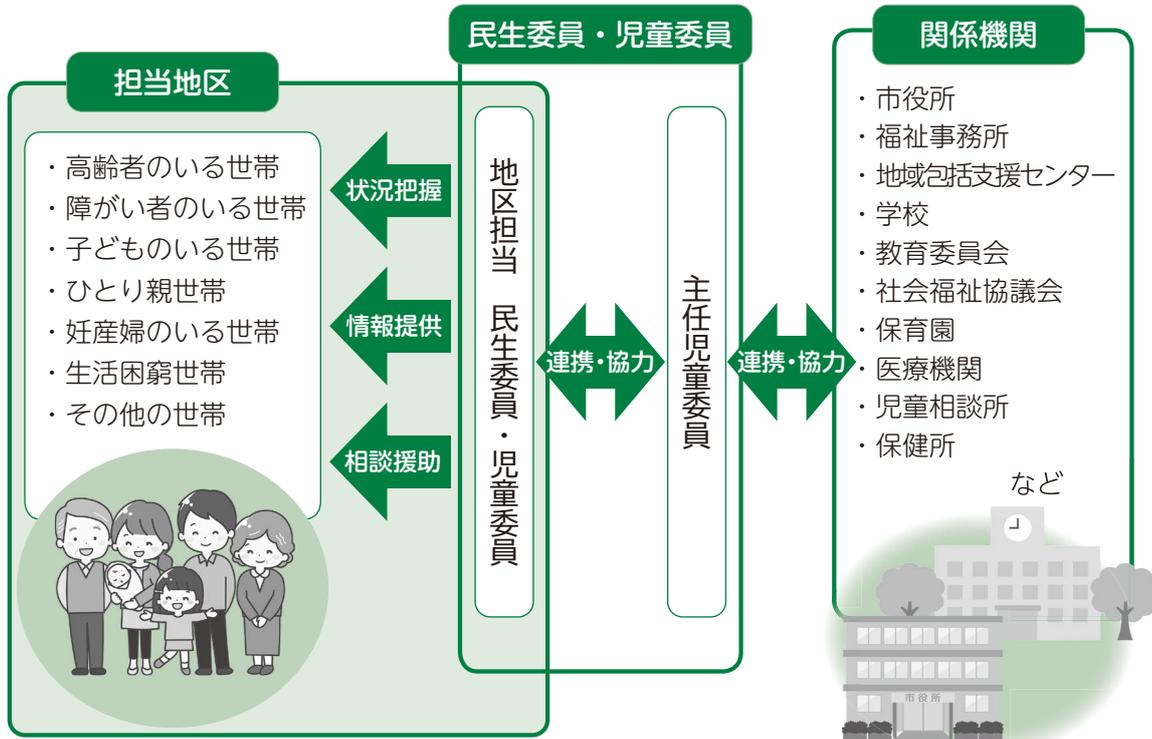
毎年、5月12日は「民生委員・児童委員の日」です。民生委員・児童委員は、安全・安心のまちづくりを目指し、関係機関と連携し様々な取り組みを推進しています。

■民生委員・児童委員
市内では厚生労働大臣より任命された109名の方が現在活動しています。地域福祉推進のため、地域住民の相談役、行政など関係機関とのパイプ役として、高齢者等の見守り活動を行っています。

※相談業務にあたるため、特別職の地方公務員という立場で、守秘義務が課せられています。

■主任児童委員
児童委員のうち、厚生労働大臣より指名された22名の方が、児童福祉を専門に活動し、虐待防止・育児相談・教育相談等を行っています。

民生委員・児童委員は、各地区に配置されていますので、お住まいの地区担当の方が不明な場合は、お問い合わせください。



■問い合わせ 長寿介護課 長寿社会担当（保健福祉センター内） ☎ 23-4313

軽自動車（種別割）を口座振替等により納付された方への納税証明書の送付について

これまで口座振替、スマホアプリ等で軽自動車税（種別割）を納付期限内に納付された方へは納税証明書を送付していましたが、令和5年1月から軽自動車検査協会がオンラインシステム「軽JNKS」で納付情報を確認できるようになり、車検時の納税証明書の提示が原則不要となりました。

そのため、令和5年度以降は、省資源化を推進する観点から納税証明書の送付は行いませんのでご承知おきください。納税の確認は通帳記帳等によりお願いします。

なお、二輪の小型自動車（250cc超の二輪車）については、従来どおり車検時に納税証明書の提示が必要ですので、口座振替、スマホアプリ等で納付された方へ6月中旬頃納税証明書を送付します。

■問い合わせ
税務収納課 収納推進担当（内線163～166）

固定資産（土地・建物）の調査を実施します

市では、固定資産税を公正・公平に賦課するため、航空写真を使用し、建物の新築・増築や取り壊しの有無などを把握する調査結果をもとに、課税の状況と現在の状況が異なる土地・建物について、昨年度に引き続き、現地調査を行います。

対象者には順次、通知させていただきますのでご協力をお願いします。

なお、調査員（市職員）は、固定資産評価補助員証を携行していますので、ご確認ください。



■問い合わせ
税務収納課 資産税担当（内線156～158）

軽自動車税（種別割）の減免

5月24日（水）が申請期限です！

障害者手帳をお持ちの方に対する 軽自動車税（種別割）の減免のお知らせ



身体等に障がいがあり、下表に該当する方は軽自動車税（種別割）が減免になります。また、手帳要件に該当する障がいのある方が所有する軽自動車で、通学・通院・通所のために常時介護をする方が運転する場合も減免の対象になります。

■減免の手続

① 昨年度申請をした方

昨年度に減免の申請をされた方は、内容に変更がない限り、毎年度申請する必要はありません（昨年度の内容に変更があった方は、改めて申請が必要です）。

② 今年度新たに申請する方

軽自動車税（種別割）の納税通知書が届いたら、5月24日（水）までに税務収納課で手続を行ってください。

■手続に必要なもの

● 本人運転の場合

① 軽自動車税（種別割）の納税通知書

② 身体障害者手帳、戦傷病者手帳のうち該当するもの

（複数ある場合は全て）

③ 運転免許証（本人のもの）

④ 車検証

⑤ マイナンバーカード

● 家族運転または常時介護者運転の場合

① 軽自動車税（種別割）の納税通知書

② 身体障害者手帳、戦傷病者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のうち該当するもの全て

③ 運転免許証

（運転する方のもの）

④ 車検証

⑤ 納税義務者のマイナンバーカード

⑥ 常時介護者運転の場合は、減免資格常時介護証明書

■注意事項

減免の申請は、身体障がい者等一人につき1台（普通自動車、二輪車等含む）に限ります。また、自動車検査証に「事業用」と記載のある車やリース車は減免申請できません。

■問い合わせ

税務収納課 市民税担当

（内線155）

■⑥の問い合わせ

福祉課 障がい福祉担当

（内線181～185）

表1 軽自動車税（種別割）減免対象者の障がいの範囲

障がいの区分	障がいの級別	
	障がい者本人が運転する場合	家族運転・住居および生計を一にする者または常時介護する者が運転する場合
障害者手帳【赤色】	視覚障害	1級～4級
	聴覚障害	2級・3級
	平衡機能障害	3級
	音声機能障害（喉頭摘出による音声機能障害に限る）	3級
	上肢不自由	1級・2級
	下肢不自由	1級～6級
	体幹不自由	1級～3級・5級
	乳幼児期以前の非進行性の脳病変による運動機能障害	1級・2級
	移動機能	1級～6級
	心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこうまたは直腸・小腸機能障害	1級・3級
ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害・肝臓機能障害	1級～3級	
戦傷病者手帳【黒色】	視覚障害	特別項症～第4項症
	聴覚障害	特別項症～第4項症
	平衡機能障害	特別項症～第4項症
	音声機能障害（喉頭摘出による音声機能障害に限る）	特別項症～第2項症
	上肢不自由	特別項症～第3項症
	下肢不自由	特別項症～第6項症および第1款症～第3款症
	体幹不自由	特別項症～第6項症および第1款症～第3款症
心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこうまたは直腸・小腸・肝臓機能障害	特別項症～第3項症	
療育手帳【紺色】	－	障害の程度A
精神障害者保健福祉手帳	－	1級かつ自立支援医療受給者証の交付を受けている者

表2 軽自動車税（種別割）減免対象者の車両区分

所有者	運 転 者		
	障がい者本人	障がい者と同居の生計同一者	身体障がい者等および未成年者または70歳以上の者のみで構成される世帯の身体障がい者等を常時介護する者（障がい者と同居している者）
所有者	障がい者本人	減免あり	減免あり
	障がい者と同居の生計同一者	減免なし	減免あり

* 常時介護する者が運転し、減免を申請する場合には、⑥減免資格証明書が必要です。
* 軽自動車税（種別割）とは原動機付自転車・二輪の軽自動車・二輪の小型自動車・軽自動車・トラクター等にかかる税金です。

所有するおうちが
空き家になって
しまったら…

空き家の個別相談会へ！



～まずはお気軽にご相談ください！～

① 6月17日(土) ニコリ
14時～16時

② 8月17日(木) 蕪崎市役所
17時～19時 会議室

③ 11月18日(土) ニコリ
14時～16時

④ 1月20日(土) ニコリ
14時～16時

個別相談日以外にも
市役所にて随時相談受付中！

※1組あたり30分間

市の空き家バンク担当者と市内不動産事業者が、空き家に関するご相談をお受けします。

- 空き家バンク制度について詳しく知りたい。
- 空き家に家財がたくさん残っていて困っている。
- 空き家を手放したいが、どうすれば良いのかわからない。このようなお悩みをお持ちの方は、ぜひご参加ください。

■対象 市内に空き家をお持ちの方
■参加費 無料(事前に申し込みが必要です)

■申込方法
電話またはメールでお申し込みください。
※先着順(各回限定6組)
※空き家の住所をお伝えください。

■申込み・問い合わせ
総合政策課 地域戦略担当(内線 359・363)
メール: seisaku@city.nirasaki.lg.jp

木造住宅の耐震に対する

各種制度のご案内

近年、日本各地で地震をはじめ、自然災害による被害が多発しています。

本市における東海地震の最大震度は6弱と想定されており、昭和56年以前に建設された建物は地震時、建物倒壊の危険があります。必ず無料耐震診断を受けましょう。

無料木造住宅耐震診断

■対象住宅

- 昭和56年以前(旧耐震基準)に建築された木造個人住宅(共同住宅を除く)
- 2階以下で、延床面積300㎡以下の住宅

●併用住宅の場合は、過半が居住部分のもの

■診断内容 市が委託した診断者が訪問し、住宅の目視診断・聞き取りなどを行う2時間程度の調査です。

耐震化事業費助成

耐震診断の結果、耐震不足と判断された住宅の耐震改修設計から改修工事までの費用の一部を助成します。

※対象総費の4/5以内とし、上限140万円

耐震シェルター設置助成

耐震診断の結果、倒壊の危険がある住宅に耐震シェルターを設置する場合、費用の一部を助成します。

※対象総費の2/3以内とし、上限24万円

解体工事費助成

耐震診断の結果、倒壊の危険がある住宅を解体する場合、費用の一部を助成します。

※解体費用の1/10以内とし、上限10万円

ブロック塀に関する補助制度

市の指定路線に面しているブロック塀の撤去について工事費の一部を助成します。

★各助成制度について、ご検討の際は、申請前に一度、ご相談ください。

※申込件数が上限に達し次第終了となります。

■問い合わせ

営繕住宅課 住宅管理担当
(内線257)

マイナポイント 第2弾 申込期限は 9月末まで！



マイナポイントの申込期限は9月末までに延長されました。ポイント取得をお考えの方は、早めにお申し込みください。なお、蕪崎市役所においても手続のサポート窓口を7月末まで設置しておりますが、終了間近になりますと、更なる混雑が予想され、早期に予約で一杯となる可能性があり、支援ができない場合があります。

市役所での支援をご希望の方は、余裕を持ったご予約をお願いします。

※マイナポイントの申込みには、令和5年2月末までに申請されたマイナンバーカードが必要です。

■問い合わせ 総合政策課 政策推進担当(内線 355～357)

ワインセミナーを開講します！

今年度もソムリエによるワインの基礎知識を楽しく学べるワインセミナーを開講します。ぜひご参加ください。

また、昨年度までにワインセミナーを修了した方を対象に、ステップアップワインセミナーを別途開講します。詳しくはお問い合わせください。

- 場 所 マルス穂坂ワイナリー
- 講 師 (社)日本ソムリエ協会認定ソムリエ
しむら ひろき
志村 浩樹 氏
さとう やすし
佐藤 靖 氏
- 資 格 市内に居住または勤務している
20歳以上の方
- 定 員 12名(定員になり次第終了)
- 参加料 10,000円(開講日に徴収)

■スケジュール(全8回) 時間:16時~18時

月 日	内 容	
7月22日(土)	開講式「ワイン概論」	
8月19日(土)	ワインの歴史について	
9月16日(土)	フランスワインについて	
10月21日(土)	世界のワインについて	
11月18日(土)	山梨ワインについて	
12月16日(土)	市内ワイナリー巡り	13時~17時の予定
1月20日(土)	日本ワインについて	
2月17日(土)	修了式(記念品授与)	

■問い合わせ 韮崎産ワインプロモーション実行委員会事務局(産業観光課 農林振興担当内) 内線 223

小規模ワイナリー開業予定者サポート事業の申し込み

本市では、昨年度から市内で小規模ワイナリーの開業を目指す方を対象に、ワインの醸造に関する研修・相談支援事業を実施しています。

今年度、事業の利用を希望される方は申込期限までに申し込みの手続きをお願いします。

なお、利用者については、書類審査等を実施した後、6月下旬頃に決定する予定です。

事業の詳細については市ホームページをご覧ください。ただか、お問い合わせください。

■問い合わせ 産業観光課 農林振興担当
(内線 223)

■利用者要件(次のすべてに該当する方)

- 市内にワイナリーを開業する見込みがある方
- 市内に圃場があり、醸造できるブドウを栽培している方
- 酒類販売業免許を持っている、または事業終了までに取得する方
- 傷害保険等に加入しているまたは事業開始までに加入できる方
- 研修先における秘密保持の誓約ができる方

■利用者定員 1~2名程度

■申 込 期 限 5月31日(水)

マンスリープロジェクト

ピラティス参加者募集 !!

- 日 時 5月20日(土)~
毎月第3土曜日(12月まで)
- 会 場 韮崎市営総合運動場体育館
プレイルーム
- 対象者 ●市内在住もしくは在勤の方
(高齢者大歓迎!)
- 会員の方
- 参加費 1,000円
(会員は500円)
- 申込み 右二次元コード
より



令和5年度会員募集中 !!

NPO 韮崎スポーツクラブでは新規会員募集を行っています。スクール(教えてもらう)が20コース、サークル(楽しむ)が4コースあり、いつでも気軽に自分に合った種目を探すことができます。

会員であればいくつでも種目等へ参加することができ、今年度新たに、日曜日の午後には、「美脚ヨガ」も行います。この機会に会員になって豊かなスポーツライフをおくりましょう♪

■問い合わせ

NPO 韮崎スポーツクラブ事務局
☎ 21-2255



6/18日 水害(洪水・土砂災害)を想定した 市内一斉防災訓練



近年各地で豪雨災害が発生しています。水害が予測される場合の避難所の開設や避難方法は、地震の時とは異なります。

大型台風の接近を想定した訓練を実施します。

当日の訓練の流れ



マイ・タイムラインを防災訓練に

風水害の発生にそなえ、家族構成や生活環境にあわせてあらかじめ作成する自分自身の避難計画をマイ・タイムラインといいます。

時間的な制約が厳しい洪水発生時に、行動のチェックリストとして、また判断のサポートツールとして活用できます。

このマイ・タイムラインを防災訓練時から取り入れて、災害に備えましょう。
※広報6月号に防災訓練のお知らせとともに「マイ・タイムライン」について掲載予定です。

■問い合わせ

総務課 危機管理担当
(内線 339・399)



Neera

令和5年度 救命講習 開催のご案内

新型コロナウイルス感染症に対応した救命講習を開催します。

■対象者

峡北消防本部管内にお住まいの方、または通勤・通学している方

■開催場所

● 峡北消防本部

● 北杜消防署

■講習内容

● 上級救命講習(応急手当、怪我の処置、搬送法等)

● 普通救命講習Ⅰ(応急手当…主に成人)

● 普通救命講習Ⅱ(応急手当…主に小児、乳幼児、新生児)

■日程等

年間を通して開催します。詳しくは峡北消防本部ホームページをご確認のうえ、実施日2週間前までにお電話でお問い合わせください。

■問い合わせ

韮崎消防署 救急担当

0239-1499



韮崎市消防団に辞令を交付

4月より新体制となり、消防団役員および22名の新入団員に辞令が交付されました（昨年度から継続の役員は対象外）。また、永年にわたり活躍された団員への表彰の伝達を行いました。井出団長指揮のもと、団員が総力を結集し、市民の安全で安心な生活を守るため、消防活動に邁進してまいります。なお、随時団員を募集していますので、お気軽に担当までご連絡ください。

☆部長辞令

穂坂分団

一部 横森 誠嗣
 二部 廣瀬 裕一
 三部 望月 正仁
 四部 宮川 祐文
 五部 海瀬 英樹
 六部 三枝 鉄也
 七部 石川 達也
 八部 保延 高德
 九部 向山 真司
 一部 清水 亮
 二部 佐藤 楨哉
 三部 守屋 謙一
 四部 上田 敦
 五部 仲田 浩士
 六部 手塚 正芳
 七部 平賀 雅仁
 一部 山本幸一郎
 二部 河東 正樹
 一部 伊藤 仁
 二部 堀内 一
 三部 伊藤 正樹
 二部 伊藤 正樹
 一部 伊藤 正樹
 二部 伊藤 正樹
 一部 伊藤 正樹
 二部 伊藤 正樹
 一部 伊藤 正樹

神山分団

四部 水上 翔
 一部 渡邊 大地
 二部 樋口 正佳
 三部 石井 岳斗
 二部 久保田圭太
 二部 田中 亮

旭分団

二部 矢崎真一朗
 三部 清水 謙太
 四部 中込 豊
 一部 千葉 圭二
 二部 小宮山 真
 三部 若尾 拓海

大草分団

二部 名取 一也
 三部 仲澤 清人
 四部 廣瀬 公太
 五部 宮川 拓也
 六部 佐藤 正和
 七部 保坂 純矢
 八部 石川 雅博
 九部 飯塚 勇介
 一部 石川 和也
 二部 近藤 圭祐
 三部 中嶋 明
 四部 上野 公之
 五部 島村 貴春

竜岡分団

二部 清水 謙太
 三部 中込 豊
 四部 千葉 圭二
 一部 小宮山 真
 二部 若尾 拓海

☆班長辞令

穂坂分団

一部 名取 一也
 二部 仲澤 清人
 三部 廣瀬 公太
 四部 宮川 拓也
 五部 佐藤 正和
 六部 保坂 純矢
 七部 石川 雅博
 八部 飯塚 勇介
 九部 石川 和也
 一部 近藤 圭祐
 二部 中嶋 明
 三部 上野 公之
 四部 島村 貴春

神山分団

四部 水上 翔
 一部 渡邊 大地
 二部 樋口 正佳
 三部 石井 岳斗
 二部 久保田圭太
 二部 田中 亮

旭分団

二部 矢崎真一朗
 三部 清水 謙太
 四部 中込 豊
 一部 千葉 圭二
 二部 小宮山 真
 三部 若尾 拓海

大草分団

二部 名取 一也
 三部 仲澤 清人
 四部 廣瀬 公太
 五部 宮川 拓也
 六部 佐藤 正和
 七部 保坂 純矢
 八部 石川 雅博
 九部 飯塚 勇介
 一部 石川 和也
 二部 近藤 圭祐
 三部 中嶋 明
 四部 上野 公之
 五部 島村 貴春

竜岡分団

二部 清水 謙太
 三部 中込 豊
 四部 千葉 圭二
 一部 小宮山 真
 二部 若尾 拓海

穂坂分団

一部 名取 一也
 二部 仲澤 清人
 三部 廣瀬 公太
 四部 宮川 拓也
 五部 佐藤 正和
 六部 保坂 純矢
 七部 石川 雅博
 八部 飯塚 勇介
 九部 石川 和也
 一部 近藤 圭祐
 二部 中嶋 明
 三部 上野 公之
 四部 島村 貴春

☆新入団員辞令

竜岡分団

一部 水川 美秋
 二部 山本 貴幸
 三部 若尾 幸佑
 四部 望月 龍基
 二部 岩下 友和
 一部 志村 岳俊
 二部 横森 勝利
 三部 保坂 亮
 四部 山中 一也
 一部 清水 直樹
 二部 藤原 佑斗
 三部 三井 孝大
 四部 山田 大地
 五部 仁田原 智
 六部 渡邊 優
 七部 小林 淳
 八部 堤 智之
 九部 小澤 智也
 一部 守屋 聡
 二部 藤原 大樹
 三部 田邊 凌也
 四部 小林 和弘
 五部 小松 亮輔
 六部 大木信太郎
 七部 田中 勇輝

穂坂分団

二部 望月 龍基
 一部 岩下 友和
 二部 志村 岳俊
 三部 横森 勝利
 四部 保坂 亮
 五部 山中 一也
 六部 清水 直樹
 七部 藤原 佑斗
 八部 三井 孝大
 九部 山田 大地
 一部 仁田原 智
 二部 渡邊 優
 三部 小林 淳
 四部 堤 智之
 五部 小澤 智也
 六部 守屋 聡
 七部 藤原 大樹
 八部 田邊 凌也
 九部 小林 和弘
 一部 小松 亮輔
 二部 大木信太郎
 三部 田中 勇輝

大草分団

二部 望月 龍基
 一部 岩下 友和
 二部 志村 岳俊
 三部 横森 勝利
 四部 保坂 亮
 五部 山中 一也
 六部 清水 直樹
 七部 藤原 佑斗
 八部 三井 孝大
 九部 山田 大地
 一部 仁田原 智
 二部 渡邊 優
 三部 小林 淳
 四部 堤 智之
 五部 小澤 智也
 六部 守屋 聡
 七部 藤原 大樹
 八部 田邊 凌也
 九部 小林 和弘
 一部 小松 亮輔
 二部 大木信太郎
 三部 田中 勇輝

旭分団

二部 望月 龍基
 一部 岩下 友和
 二部 志村 岳俊
 三部 横森 勝利
 四部 保坂 亮
 五部 山中 一也
 六部 清水 直樹
 七部 藤原 佑斗
 八部 三井 孝大
 九部 山田 大地
 一部 仁田原 智
 二部 渡邊 優
 三部 小林 淳
 四部 堤 智之
 五部 小澤 智也
 六部 守屋 聡
 七部 藤原 大樹
 八部 田邊 凌也
 九部 小林 和弘
 一部 小松 亮輔
 二部 大木信太郎
 三部 田中 勇輝

神山分団

二部 望月 龍基
 一部 岩下 友和
 二部 志村 岳俊
 三部 横森 勝利
 四部 保坂 亮
 五部 山中 一也
 六部 清水 直樹
 七部 藤原 佑斗
 八部 三井 孝大
 九部 山田 大地
 一部 仁田原 智
 二部 渡邊 優
 三部 小林 淳
 四部 堤 智之
 五部 小澤 智也
 六部 守屋 聡
 七部 藤原 大樹
 八部 田邊 凌也
 九部 小林 和弘
 一部 小松 亮輔
 二部 大木信太郎
 三部 田中 勇輝

清哲分団

二部 望月 龍基
 一部 岩下 友和
 二部 志村 岳俊
 三部 横森 勝利
 四部 保坂 亮
 五部 山中 一也
 六部 清水 直樹
 七部 藤原 佑斗
 八部 三井 孝大
 九部 山田 大地
 一部 仁田原 智
 二部 渡邊 優
 三部 小林 淳
 四部 堤 智之
 五部 小澤 智也
 六部 守屋 聡
 七部 藤原 大樹
 八部 田邊 凌也
 九部 小林 和弘
 一部 小松 亮輔
 二部 大木信太郎
 三部 田中 勇輝

大草分団

二部 望月 龍基
 一部 岩下 友和
 二部 志村 岳俊
 三部 横森 勝利
 四部 保坂 亮
 五部 山中 一也
 六部 清水 直樹
 七部 藤原 佑斗
 八部 三井 孝大
 九部 山田 大地
 一部 仁田原 智
 二部 渡邊 優
 三部 小林 淳
 四部 堤 智之
 五部 小澤 智也
 六部 守屋 聡
 七部 藤原 大樹
 八部 田邊 凌也
 九部 小林 和弘
 一部 小松 亮輔
 二部 大木信太郎
 三部 田中 勇輝

竜岡分団

二部 望月 龍基
 一部 岩下 友和
 二部 志村 岳俊
 三部 横森 勝利
 四部 保坂 亮
 五部 山中 一也
 六部 清水 直樹
 七部 藤原 佑斗
 八部 三井 孝大
 九部 山田 大地
 一部 仁田原 智
 二部 渡邊 優
 三部 小林 淳
 四部 堤 智之
 五部 小澤 智也
 六部 守屋 聡
 七部 藤原 大樹
 八部 田邊 凌也
 九部 小林 和弘
 一部 小松 亮輔
 二部 大木信太郎
 三部 田中 勇輝

穂坂分団

二部 望月 龍基
 一部 岩下 友和
 二部 志村 岳俊
 三部 横森 勝利
 四部 保坂 亮
 五部 山中 一也
 六部 清水 直樹
 七部 藤原 佑斗
 八部 三井 孝大
 九部 山田 大地
 一部 仁田原 智
 二部 渡邊 優
 三部 小林 淳
 四部 堤 智之
 五部 小澤 智也
 六部 守屋 聡
 七部 藤原 大樹
 八部 田邊 凌也
 九部 小林 和弘
 一部 小松 亮輔
 二部 大木信太郎
 三部 田中 勇輝

竜岡分団

二部 望月 龍基
 一部 岩下 友和
 二部 志村 岳俊
 三部 横森 勝利
 四部 保坂 亮
 五部 山中 一也
 六部 清水 直樹
 七部 藤原 佑斗
 八部 三井 孝大
 九部 山田 大地
 一部 仁田原 智
 二部 渡邊 優
 三部 小林 淳
 四部 堤 智之
 五部 小澤 智也
 六部 守屋 聡
 七部 藤原 大樹
 八部 田邊 凌也
 九部 小林 和弘
 一部 小松 亮輔
 二部 大木信太郎
 三部 田中 勇輝



★山梨県知事定例表彰

・勲功章
 副団長 比志 一仁
 穂坂分団 保坂 守
 大草分団 名取 豊和
 竜岡分団 望月 由穂
 神山分団 野尻 剛

★公益財団法人 日本消防協会会長表彰

・功績章
 穂坂分団 保坂 守
 大草分団 清水 秀樹

■問い合わせ

総務課 危機管理担当
 (内線3399・3399)

協定を締結しました！

クスリのサンロードとの包括的連携に関する協定



3 すべての人に健康と福祉を

3月20日（月）、株式会社クスリのサンロード様と「包括的連携に関する協定」を締結しました。今後は、健康づくりや食育、スポーツ等を通じたウェルネスの向上、高齢者の健康寿命の延伸や子どもの健全な育成等に関して連携・協力し、「元気で健やかに暮らせるまちづくり」を推進します。



災害時等におけるキッチンカーによる炊き出し等に関する協定



11 住み続けられるまちづくりを

3月24日（金）、山梨キッチンカーコミュニティ様と「災害時等におけるキッチンカーによる炊き出し等に関する協定」を締結しました。災害時において、食料支援だけでなく、キッチンカーに積載する水、発電機などを使用させていただけるという内容です。今後、防災面だけでなく観光分野でも連携を図り、市の活力創出に取り組んでいきます。



ごみ・資源物の収集実績

令和4年度のごみ・資源物の収集実績が確定しましたのでお知らせします。

昨年度は、プラスチックの一括回収をはじめたことにより、可燃物をはじめ、ごみの排出量が削減されました。今年度も継続してごみの減量化にご協力をお願いします。

- ① 資源物の分別の徹底
- ② 生ごみの捨て方の見直し

（水に濡らさない、水切りを徹底する）の2点を意識して、ごみの削減に努めましょう。

■ごみ収集量実績 (単位：kg)

品目	令和3年度	令和4年度	比較
可燃ごみ	5,233,880	5,144,600	-89,280
可燃粗大	118,120	103,990	-14,130
不燃ごみ	347,630	305,100	-42,530
不燃粗大	57,490	42,370	-15,120
合計	5,757,120	5,596,060	-161,060
1人あたりの排出量(g)	200.15	196.60	-3.55

■資源物収集量実績 (単位：kg)

品目	令和3年度	令和4年度	比較
資源物	594,785	587,990	-6,795
1人あたりの排出量(g)	20.68	20.66	-0.02

■問い合わせ 市民生活課 生活環境担当
(内線 131・132)

ご寄付をいただきました！

今年の4月に葦崎市立小学校へ入学する1年生へ寄付をいただきました。

★甲斐葦崎交通安全協会様より
交通安全反射傘と
反射スクールバッグ 211セット

★葦崎市社会福祉協議会様より
防犯ブザー 199個

※防犯ブザーは、誰かの助けになりたいという想いで寄せられた「赤い羽根共同募金」の助成を受けています。募金いただいた皆さんにもあわせて感謝申し上げます。



★NPO法人甘利山
倶楽部様より、
甘利小学校へ
総合百科事典
(全10巻)を
ご寄付いただきました。



企業版ふるさと納税をいただき、感謝状を贈呈させていただきました。

★株式会社クスリのサンロード様
★株式会社ダイナム様

大切に使用させていただきます。
ありがとうございました。

小田川地域農村資源・環境保全推進委員会が最優秀賞を受賞



3月3日（金）、関東農政局管内での多面的機能発揮促進事業の優良な取組みに贈られる「令和4年度関東農政局多面的機能発揮促進事業局長表彰」で、中田町の小田川地域農村資源・環境保全推進委員会が最優秀賞を受賞しました。地域資源や生態系の保全活動、また、農業体験や「小田川ほたるまつり」を通じた交流など、地域住民が主体となり活動に取り組んだことが認められ、関東農政局管内3,428組織の中からこのたびの受賞にいたりしました。

文部科学大臣賞を受賞！

3月22日（水）、おおしば すみれ 蕪崎東中学校3年生の大柴 董さんが、第83回山日YBS席書き大会大賞（文部科学大臣賞）受賞の報告に来庁されました。大柴さんは「たくさんの練習が結果につながってうれしいです。指導してくれた先生、一緒に練習に励んだ友達に感謝しています。今後もいろいろな字体に挑戦し、美しい字、感動させられるような字を追求していきたいです。」と話してくれました。



宇宙神代桜タイムカプセルプロジェクト

3月25日（土）、穂坂町にある株式会社ササキでタイムカプセル企画が実施されました。地域の企業を身近に感じてもらい、ものづくりの楽しさを知って欲しいという思いから、地元穂坂小学校に通う児童とその家族が招待を受け参加しました。未来の自分に向けたメッセージや夢を神代桜で作ったコースターに書き、会社の敷地内にある宇宙神代桜の近くに埋設しました。開封は会社設立50周年を迎える22年後とのことです。

竜岡公民館が完成！

3月27日（月）、竜岡公民館の竣工式が行われました。建設から35年経過した公民館の建替え工事が終了し、新しい公民館が完成しました。調理室の機能なども強化され、地域の方々の活動の拠点としてはもとより、災害発生時の避難所としても安心して利用できるよう入口のバリアフリー化、多目的トイレなど、誰もが利用しやすい造りになっております。



姉妹都市学生交流第1回生が来蕪！

3月30日（木）、姉妹都市フェアフィールド市とのホームステイ事業第1回生であるキャーレン・パワーさんが、35年ぶりに来蕪され、当時のホームステイ先の家族らと交流しました。キャーレンさんは、「私の人生を大きく変えた蕪崎市へまた来ることができて嬉しいです。中高生に貴重な経験を与えることができるこの交流がこれからも続いていくことを願っています。」と話してくれました。

**ニコリ主催
イベント**
☎22-1121



親子であそびパン作り教室

「お母さんいつもありがとうー」感謝の気持ちをこめて一緒にパンを作りましょう♪

■日時 5月14日(日) 10時～11時30分

■受講料 (材料費込み) 1,200円

■定員 7組14名

※最少催行組数4組8名

■持ち物 エプロン、三角巾

■場所 ニコリ1階 調理室

■講師 野菜パンの店・ドウ野田ひろみ氏

■申込み 総合受付で受講料をお支払いください。

学んでにっこり第9弾「歩こう!」にらさぎ

市内を歩き、文化や歴史、魅力を再発見しましょう!

■日時 5月21日(日) 9時30分～14時30分

■集合場所 ニコリ正面入口

■定員 15名

※最少催行人数4名

■持ち物 軽食、飲料水、帽子、タオルなど

※運動のできる服装でお越し

ください。

■案内人 葦崎市教育委員会 関間 俊明

■参加費 1000円

■雨天時 ニコリ1階会議室

6・7で座学を実施

■申込方法 総合受付で参加費をお支払いください。

ヨガベリ教室

ヨガとベリーダンスを組み合わせたストレッチ、エクササイズレッスンです。

ヨガを取り入れながら、女性らしいしなやかな動きを中心に、インナーマッスルなどを動かします。運動に自信のない方でも気軽に参加できます。

■日時 6月6日、13日、20日、27日 7月4日、11日 (毎週火曜日・全6回)

■場所 ニコリ1階 和室会議室1・2

■定員 13名

※最少催行人数5名

■受講料 6,000円

■持ち物 ヨガマット(バス

タオル可)、飲み物

※動きやすい服装でお越しください。

■講師 HIZUME

Bella Dance 主宰

Aya&padma氏

■申込み 総合受付で受講料をお支払いください。

中央公民館
☎201115



歴史講座「甲斐の国、武田氏滅亡後に何が起ったか!」

戦国時代、織田軍侵攻を前に、武田勝頼は自ら新府城に火を放ち、武田氏は滅亡しました。その後、甲斐の国ではいったい何が起ったのでしょうか?新府城や武田家臣のゆくえ、甲府城築城などを4回の講座で探っていきます。故郷の歴史をより深く知るチャンスです。ぜひご参加ください。

■日時 6月10日(土)

■講師 山梨県立博物館 学芸員 海老沼真治氏

■月日 6月18日(日)

■講師 山梨県立埋蔵文化財センター文化財主事 野代恵子氏

■月日 6月10日(土)

■講師 山梨県立博物館 学芸員 海老沼真治氏

■月日 6月18日(日)

■講師 山梨県立埋蔵文化財センター文化財主事 野代恵子氏

■月日 6月10日(土)

■講師 山梨県立博物館 学芸員 海老沼真治氏

■月日 6月18日(日)

■講師 山梨県立埋蔵文化財センター文化財主事 野代恵子氏

■月日 6月10日(土)

■講師 山梨県立博物館 学芸員 海老沼真治氏

■月日 6月18日(日)

■講師 山梨県立埋蔵文化財センター文化財主事 野代恵子氏

■月日 6月10日(土)

■講師 山梨県立博物館 学芸員 海老沼真治氏

■月日 6月18日(日)

■講師 山梨県立埋蔵文化財センター文化財主事 野代恵子氏

■第3回 「武田氏滅亡後の武田家臣たち」

■月日 6月24日(土)

■講師 葦崎市教育委員会 半澤直史

■第4回 「天正壬午の乱と新府城」

■月日 7月2日(日)

■講師 葦崎市教育委員会 関間 俊明

■時間 13時30分～15時

■場所 ニコリ3階 多目的ホール

■定員 各回40名

■申込み 5月8日(月)より講座ごとにお申し込みください。

■共通事項

■スマートフォンは小さなコンピュータ。「持っているけれど基本的な操作がよくわからない」という方もいるのでは?お手持ちのスマートフォンを使って基本的な操作を学び、さらに生活に役立つ使い方を覚えます。

■日時 6月12日(月)、20日(火) 13時30分～15時

■スマートフォンは小さなコンピュータ。「持っているけれど基本的な操作がよくわからない」という方もいるのでは?お手持ちのスマートフォンを使って基本的な操作を学び、さらに生活に役立つ使い方を覚えます。

■場所 ニコリ1階 会議室5・6

■定員 15名

■持ち物 スマートフォン

■講師 NPO法人パソコンサークル★あつとほーむ

理事長 小林美由紀氏

■申込み 5月8日(月)より

**大村記念
図書館**
☎22-4946



「マスクを捨てよ、街へ出よう!」展示

風薫る季節。ウィズコロナの時代を楽しむためのお役立ち本を集めました。ぜひ、お立ち寄りください。

■展示期間 4月29日(土・祝)～5月30日(火)

■おはなし会 季節の絵本の読み聞かせを行います。おはなし会に参加された方におりがみと折り方の解説をプレゼントします。おうちでおりがみを楽しんでください。

■日時 5月13日(土) 14時から20分程度

■場所 読聞かせコーナー

■対象 2歳くらい～小学校低学年の子ども

朗読のつどい

5月は市内3つの朗読ボランティアグループの出演です。

■日時 5月20日(土)
14時〜15時

■場所 ニコリ2階
会議室9

■内容 (作品名・朗読者)
「運動会とオリンピック」 太田光作

朗読 早川美智子氏
「とんかつ」 三浦哲郎氏
朗読 末木清子氏

「かどわかし」 宮部みゆき作
朗読 青木文子氏

だっこの会

わらべ歌、絵本の読み聞かせ、手遊びなど

■日時 5月25日(木)
11時から20分程度

■場所 読聞かせコーナー
■対象 乳幼児

子育て支援センター
23-7676



県外出身パパママの会 (要予約)

県外出身で困ったことや不安なこと、もちろん楽しいことも、みんなでわいわいおしゃべりをしましょう

■日時 5月10日(水)

10時30分〜11時30分

■場所 2階にら★ちび
イベントスペース

■対象 未就園児の親子8組

にら★歩歩くらぶ〜幸福の小径でアートに触れよう〜
(雨天中止・要予約)

幸福の小径を親子で歩きながら芸術作品に触れてみましょう。

■日時 5月18日(木)
10時30分〜11時30分

■集合 10時15分(現地)

■定員 未就園児の親子10組

■案内人 青木文子氏

■持ち物

普段のお出かけグッズ、水筒、ベビーカーなど

※ウエルネスポイント対象イベントです。

■対象 未就園児の親子10組

■日時 5月26日(金)
13時15分〜14時45分

■集合 13時

■場所 3階にら★ちび

■定員 未就園児の親子10組

■費用 無料

■料金 700円

※助成金を請求することで、実質無料で体験できます。

■内容 スタッフが付き添う中で実際に託児体験していただきます。託児中は小さな観葉植物の鉢植えを作りましょう。

■申込み イベント前にファミリーサポートの手続が必要ですが、電話でのみ受け付けます。

にこにこ食育講座(要予約)

旬のお野菜を使った「お味噌汁」の各離乳食期に合わせた取分け方を紹介します。講座の間は、無料で託児を利用できます。

■日時 5月26日(金)
10時〜11時30分

■場所 ニコリ1階 調理室

■講師 健康づくり課栄養士

■対象 市内在住の4か月児以降のお子さんの保護者8名

■参加費 200円

■持ち物 マスク、エプロン、三角巾、保冷バックなど

※ウエルネスポイント対象イベントです。

※要予約イベントについては電話またはホームページでお申し込みください。

★費用の記載がないイベントについては参加無料です。

にらちびフェスティバル 2023 葦崎の魅力発見! 太古の昔へタイムトラベル

今年度のにらちびフェスティバルのテーマは“縄文”です。

初夏から秋にかけて、テーマに沿った複数のイベントを開催します。6月以降のイベントの詳細は、徐々に公開していきますのでお楽しみに♪

【今後の予定】

7月・8月平日のにらちびひろば	第2弾 縄文を作ろう
9月3日(日)	第3弾 縄文を遊ぼう
11月予定	第4弾 縄文を感じよう

第1弾 縄文を学ぼう

民俗資料館へお出かけし、縄文時代のことを学びましょう。お子さんの手形の焼き物も作ります。

※予約制です。普段のお出かけグッズ持参で、動きやすい服装でご参加ください。

- 日時 6月8日(木) 10時30分〜12時
- 場所 民俗資料館
- 定員 親子30名
- 参加費 無料
- 講師 葦崎市教育委員会 顧問 俊明
- 予約方法 子育て支援センター ホームページより



■主催 にらちびフェスティバル実行委員会
■問い合わせ 子育て支援センター ☎23-7676

★感染症等の状況により、記載の内容が中止・変更となる場合があります。詳細は各施設にお問い合わせください。

お知らせ

市営総合運動場グラウンド
夜間照明設備を更新します

市では、老朽化している市営総合運動場の夜間照明をリニューアルしています。

そのため、令和6年3月までの間、グラウンドが使用できません。

ご迷惑をおかけしますが、安全な工事実施と競技環境向上のため、ご理解とご協力をお願いします。

工事期間中は、葦崎中央公園や御勅使サッカー場、グリーンフィールド穂坂をご利用ください。

問い合わせ

施設整備について

教育課 スポーツ施設整備担当（内線272）

施設予約について

教育課 スポーツ振興担当

（市営体育館内）
☎227-0498

高等支援学校桃花台学園
オンライン開催のお知らせ

学校概要の照会、専門教科の授業見学、生徒による授業の紹介、卒業後の進路についてなど、桃花台学園のことが

よく分かります。ぜひ、ご参加ください。

日時

中学生（特別支援学校含む）の保護者・教員

5月23日（火）または30日（火）の午前中

小学生（特別支援学校含む）の保護者・教員、福祉施設関係者、その他

7月7日（金）午前中

場所 山梨県立高等支援学校 桃花台学園（笛吹市石和町中川1400）

申込み 各学校に案内を送付しますので、小学生保護者・教員の方は学校を通じてお申し込みください。

福祉関係者等は、本校ホームページより申込用紙をダウンロードし、ファックスでお申し込みください。

問い合わせ 山梨県立高等支援学校

☎055-2263-7760 桃花台学園

相談

人権相談所を開設します

（予約不要・相談無料）

いじめや虐待、家庭内や近隣とのものごと、プライバシー

の侵害などで悩んでいませんか？人権に関する相談に人権擁護委員が応じます。お気軽にご相談ください。

日時 6月1日（木）10時～12時

場所 ニコリ1階 会議室3・4

問い合わせ 総合政策課 政策推進担当（内線356）

イベント

穂坂自然公園イベント情報

① 燻製作り体験教室

鶏肉やチーズなどを材料にしておいしい燻製作りを体験していただくイベントです。汚れてもいい服装でご参加ください。

日時 5月7日（日）10時～12時

定員 12名

参加費 500円

申込み 5月1日～6日

② 森の健康ウォーキング教室

健康に役立つ姿勢や歩き方を学ぶイベントです。ウォーキングに適した服装でご参加ください。

日時 5月14日（日）10時～12時

定員 15人

知っ得！食育ひろば — 食改推の簡単レシピ

～毎月19日は「食育の日」～

「カプチーノ風ゼリー」

ワンポイント

新年度が始まり1か月が経ち、疲れも溜まったころだと思います。甘いデザートでリフレッシュしましょう！



- 【材料（4人分）】
- 粉ゼラチン …………… 10g
 - 水（ゼラチン用）…大さじ4
 - ①牛乳 …………… 300ml
 - ①生クリーム …………… 100ml
 - ①砂糖 …………… 40g
 - インスタントコーヒー……… 小さじ3
 - シナモン（粉） ……………適量

「作り方」

- ① 水に粉ゼラチンを入れ混ぜておく。
- ② 鍋に①を入れ混ぜ、沸騰直前まで加熱し、火を止め、①のゼラチンを加えて溶かし、1/4は上の泡用に取り分けておく。
- ③ 残りの3/4をボウルに入れて、インスタントコーヒーを加えて混ぜ合わせる。
- ④ ③のボウルより、ひとわり大きいボウルに水を入れてその中に③のボウルごと入れ、粗熱をとりながら混ぜる。とろみが少しいたら器に入れて冷やす。
- ⑤ 取り分けた②は泡だて器で泡立て、③のゼリーが固まったら上にそっと流し入れ冷やし固める。
- ⑤ 食べる前に、お好みでシナモンをふりかける。

【栄養量（1人分）】

エネルギー 214 kcal
食塩相当量 0.1g

問い合わせ

健康づくり課

健康増進担当（保健福祉センター内）

☎233-4310

■参加費 100円
■申込み 5月1日～13日

③ごま豆腐作り体験教室

二種類のごまを使って豆腐を作っていたたくイベントです。汚れてもいい服装でご参加ください。

■日時 5月21日(日)
10時～12時

■定員 12名

■参加費 300円

■申込み 5月1日～20日

■申込み・問い合わせ

穂坂自然公園

ふれあいセンター
☎37-43362

■蕪美展の開催のお知らせ

■日時 5月3日(水・祝)
～9日(火)

9時～17時

■場所 ニコリ地下1階

アートギャラリー1・2

■内容

絵画・能面・彫刻・陶芸・書

■問い合わせ

蕪美会事務局 長坂

☎080-330224306

都市公園制度制定150周年
記念「第4回みだりハーブ
フェスタ」

ハーブガーデンを囲み各種
ステージパフォーマンス、こ

だわりの手作り雑貨やハーブ
苗のお店、おいしい食べ物や
キッチンカーが並びます。

■日時

5月27日(土)・28日(日)

10時～15時

小雨決行・荒天時延期

■場所 園内ハーブガーデン

■問い合わせ

御勅使南公園管理事務所

☎055-28514712

募集

甘利山春の草刈り

ボランティア

レンゲツツジの周りの笹の
草刈りを行います。豊かな自
然を守るため、多くの皆さん

のご協力をよろしくお願いし
ます。

■日時

5月6日(土)・7日(日)

甘利山山頂駐車場9時集合

都合のつく時間でご参加く
ださい。

■持ち物 昼食、草刈りので
きる服装、雨具

※鎌と軍手は用意します。

■問い合わせ

NPO法人甘利山倶楽部

☎22-6682(小林)

●市の人口 4月1日現在	(前月比)
男 14,145人(うち外国人291人)	34人減
女 14,060人(うち外国人274人)	20人減
計 28,205人(うち外国人565人)	54人減
世帯数 12,783世帯	49世帯増

●国民健康保険より
4月に蕪美市国民健康保険で支払った額(保険者負担額)は、149,939,528円(前年同月比1.88%減)で、1人あたりの保険者負担額は、24,982円(前年同月比3.04%増)でした。引き続き健康に気をつけ医療費の節約にご協力ください。

(有料広告)

ポスティングで
街も、人も、元気になりたい

まかせて 検索 歩こう!

ポスティングと製作業務専門業務研究
まかせて蕪美
(株)ペーパー・シャワーズ

私たちは、「いきいき健康プランにらさき」に協力します。
0120-881-986
蕪美市若宮1-2-54 1F-C 蕪美駅 徒歩2分 // ニコリ隣り

まかせてグループ(株)ペーパー・シャワーズは、第1期「やまなしSDGs推進企業」に登録されました。

蕪美交番からのお便り 春の全国交通安全運動の実施

スローガン 「守るのは マナーと家族と 君の明日」

一人ひとりが交通ルールを遵守し、正しい交通マナーを習慣付け、悲惨な交通事故の発生を防止し、「安全・安心に暮らせる山梨」を築きましょう!

- 実施期間 5月11日(木)～20日(土)までの10日間
- 重要目標
1. 高齢者と子どもの安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止
 2. 飲酒運転の根絶
 3. 自転車の安全適正利用の推進
 4. 二輪車の交通事故防止
 5. 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
 6. 早めのライト点灯・ハイビームの活用の徹底と反射材使用の推進



【思いやりの一言】

GW(ゴールデンウィーク)を過ぎた頃、気分の落ち込みや不眠、頭痛、腹痛など体調不良を起こすことがあります。適度の運動によるリフレッシュと食事・睡眠など生活リズムを整えて、健康で明るい生活を送りましょう。

■問い合わせ 蕪美交番 ☎20-0110(内線580)

韮崎フォトコンテスト #わたしの好きなにらさき

入賞者決定

にらさきの魅力や何気ない日常のワンシーン、訪れた先での風景など「#わたしの好きなにらさき」をテーマにフォトコンテストを開催し、応募総数163件の中から以下のとおり入賞作品が決定しました。韮崎の魅力があふれた素敵な作品を多数ご応募いただきありがとうございました。

プリント部門

- 推薦** 「桜雨」 植松 大雅 様 (北杜市)
- 特選** 「さわら池の主」 沢登 幸治 様 (南アルプス市)
- 準特選** 「ハケ岳 春の雪」 花輪 富夫 様 (南アルプス市)
- 「静寂に包まれて」 横森 賢治 様 (韮崎市)
- 「波の上のハケ岳」 作地 正健 様 (韮崎市)
- 入選** 「桜日和」 井出ひとみ 様 (甲府市)
- 「ふる里の祭り」 猪股 勉 様 (南アルプス市)
- 「武田の里からエール」
- 山道 浩好 様 (中央市)
- 「朝陽射す瞬間」 土屋美恵子 様 (甲府市)
- 「夕照」 内藤 均 様 (南アルプス市)
- 特別賞** 「金色の鳳凰」 高畑 二郎 様 (東京都八王子市)
- 「韮崎の観音様と笠雲」
- 小林 唯義 様 (韮崎市)
- 「波打つ秋」 皆川 明 様 (韮崎市)
- 「山麓の春」 岡田 泰文 様 (甲斐市)
- 「紅白綱引き合戦」 小林 忠 様 (甲府市)

インスタ部門

- 入選**
- 「カントリーロード」 石合 卓 様 (韮崎市)
- 「絶世の美土偶」 村田 真紀 様 (北海道恵庭市)
- 「何処にも繋がらない線路の上で」
- 高橋 誠人 様 (韮崎市)
- 「寒夜のニラスキスト」 坂本 裕彦 様 (韮崎市)
- 「桜花爛漫」 石原 和歩 様 (中央市)
- 「信玄の里にらさき花火大会」
- 保坂 将矢 様 (南アルプス市)
- 「初登山」 成島久美子 様 (韮崎市)
- 「桃源郷」 根本 義弘 様 (埼玉県川越市)
- 「ありがたき光景」 中島 伸之 様 (神奈川県横浜市)
- 「飛ぶ練習」 田中 朝美 様 (韮崎市)
- 「春うらら」 渡辺 守 様 (南都留郡富士河口湖町)
- 「姉妹と秋とSL」 藤原 優希 様 (韮崎市)

作品展

フォトコンテスト入賞作品と「第7回ニラへののお便りコンテスト」で届いたすべてのお便りを展示しますので、ぜひご覧ください。

- 開催期間 4月29日(土)～5月28日(日) 9時～22時
※5月15日は休館
- 展示場所 ニコリ1階 共用スペース
- 問い合わせ (一社) 韮崎市観光協会 ☎22-1991



推薦「桜雨」

新しい作品が仲間入り!!

韮崎大村美術館開館15周年を記念して、名誉市民大村智様より、大村美術館に新しい作品が寄贈されました。

「麗春」(韮崎大村美術館常設展示)

文化勲章受章人形作家、奥田小由女氏と文化勲章受章日本画家、奥田元宋氏(奥田夫妻)の共作です。3月18日(土)には、小由女氏をお招きし、除幕式を執り行いました。

人形の優しい表情や佇まいと春らしい穏やかな風景が合わさった温かみのある作品です。ぜひ、お楽しみください。



「スライダー I」(幸福の小径設置)

彫刻家、絹谷幸太氏の作品で、稲田花崗岩を素材としています。3月30日(木)には、すみれ韮崎保育園の年長さんが遊びに来てくれました。富士山に向かって、作品に触れて遊んで楽しんで、芸術を身近に感じましょう♪

